

billboard classics World Premium



現代の音楽シーンの最先端を走るグラミー賞アーティスト、ロバート・グラスパーと、
世界の舞台で活躍する指揮者、西本智実の初共演が実現！

— 全世界の注目のもと、西本が導くオーケストラの響きの中に、ジャズ、ヒップ・ホップ、R&Bそして、クラシックを自在に越境するグラスパーの究極サウンドが誕生 —

2015.6.8 MON
7:00p.m.

東京芸術劇場コンサートホール

指揮：西本智実 出演：ロバート・グラスパー・エクスペリメント

管弦楽：イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

演奏曲：モーツァルト/ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章 (ロバート・グラスパー & イルミナートフィル)

「Smells Like Teen Spirit」、「I Stand Alone」他(予定) ロバート・グラスパー・エクスペリメント代表曲を演奏 (ロバート・グラスパー・エクスペリメント & イルミナートフィル)

チケット料金：SS席 ¥9,800 S席 ¥8,800 (全席指定・税込)

主催：ビルボードジャパン 後援：米国ビルボード、J-WAVE、FMヨコハマ 企画制作：ビルボードジャパン、オフィスTEN 協力：キョードー東京

photos: TOMOMI NISHIMOTO © 塩澤秀樹 IlluminArt Philharmonic Orchestra © 新井秀孝

一般販売：2015年4月18日(土)

<http://www.billboard-cc.com/classics/>

阪急阪神東宝グループ

ROBERT GLASPER × TOMOMI NISHIMOTO EXPERIMENT Symphonic Concert

日本を代表する指揮者として、2013年から3年連続ヴァチカン国際音楽祭に招聘される等、世界を舞台に活躍中の西本智実。そして、世界のジャズ界の最重要アーティストとして、第55回グラミー賞最優秀R&Bアルバム賞や第57回グラミー賞最優秀トラディショナルR&Bパフォーマンスを受賞するなど音楽的進化を続けるロバート・グラスパー。世界の音楽シーンが注目する中、現代のクラシック音楽界の中心にたつ西本智実と、最先端の音楽の担い手であるロバート・グラスパーの競演が2015年6月、東京で実現します。西本智実が芸術監督を務めるイルミナートフィルハーモニーオーケストラとロバート・グラスパー・エクスペリメントの生み出すサウンドは、古典から現代に至る音楽の変遷をダイナミックに表現し、クラシック音楽とジャズ&ヒップホップの融合による未知の音楽領域を導きます。まさに音楽の世界的公演が、2015年初夏、日本のクラシック音楽の殿堂、東京芸術劇場の音楽空間に誕生します。音楽の世界ブランド、ビルボードクラシックが創出する国境、文化、歴史、そして人種を超えた多様な文化の融合を示す本公演は、世界的な音楽事象とともに芸術の新しい可能性を示すものとなります。

西本智実

イルミナート芸術監督兼首席指揮者、ロイヤルチェンバーオーケストラ音楽監督兼首席指揮者、日本フィルミュージックパートナー。大阪音楽大学客員教授。平戸名誉大使第1号。大阪国際文化大使第1号。ロシアで指揮者等ポストを外国人で初めて歴任、約20数ヶ国から指揮者として招聘。2013年11月【ヴァチカン国際音楽祭】では熱狂的に絶賛され【枢機卿音楽ミサ】ではアジアの指揮者として史上初めて招聘され長崎県平戸生月島に伝わる「オラシヨ」を455年ぶりに復元演奏。2014年には「才能と芸術性と功績に対して」ヴァチカンの音楽財団より【名誉賞】が最年少で授与され、また、ウィーンフィルと共に西本とイルミナートフィルがメインオーケストラとして再招聘された。2015年の招聘も決定している。ヤンググローバルリーダー。ハーバード大学院に奨学金研修派遣され修了。西本智実公式HP <http://www.tomomi-n.com/>



© 電報通信

ロバート・グラスパー



ロバート・グラスパー (Robert Glasper, 1978年4月5日)。アメリカ合衆国 ヒューストン出身のアメリカ人ジャズピアニスト、レコーディングプロデューサー。ジャズピアニストとして、デビュー当時はトリオとしてジャズを主とした曲がメインであった。その後、Kanye WestやCommonをゲストに迎えるなど、ヒップホップやR&Bとジャズを融合させた曲を多く発表するなどミュージシャンとして進化を続け、現代を代表する音楽家としての評価を獲得した。第55回グラミー賞で最優秀R&Bアルバム賞を『ブラック・レディオ』で受賞。同作品では、ジャズとヒップホップを自在

に体現し、世界中の音楽シーンで旋風を巻き起こした。そして、彼がリスベクトするヒップホップ/R&Bの豪華ゲストを迎えた同作品は各方面から話題を呼び、独断アーティストを押さえグラミー受賞の栄冠に輝いた。その衝撃作『ブラック・レディオ』の続編となる作品『ブラック・レディオ2』では、ゲストにはコモン、パトリック・スタンプ (フォー・アウト・ボーイ)、ブランディ・ノラ・ジョーンズ、ジル・スコット、フェイス・エヴァンス、アンソニー・ハミルトン、スヌープ・ドッグ、ルーベ・フィアスコ、エミリー・サンダー、ドゥウェレ、マッシュ・アンブロージオ、レイラ・サウエイ、マルコム・ジャマル・ワーナー (俳優) と、前作よりさらに豪華な顔ぶれが揃い、さらなるネクスト・レベルへと進んだ。同アルバムはグラスパー自らのプロデュースによるオリジナル曲を中心に構成され、スティーヴィー・ワンダーの「神の子供たち」もカバーしている。尚、この曲は2012年12月にアメリカのコネチカット州のサンディック小学校で起こった銃乱射事件で20名の児童が死亡したことに対する追悼が込められており、第57回グラミー賞「最優秀トラディショナルR&Bパフォーマンス」部門を受賞している。



イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

2013年11月アジアのオーケストラとして史上初めて【ヴァチカン国際音楽祭】【枢機卿音楽ミサ】で演奏。熱狂的に絶賛された。2014年はウィーンフィルと共にメインオーケストラとして演奏し、サン・ピエトロ大聖堂での【ローマ教皇代理ミサ】の模様はヴァチカン放送により世界同時中継された。2015年も招聘が決定している。芸術監督西本智実のもと、受賞歴を多く持つ国内外のオーケストラ首席経験者などの奏者で結成され、国境・国境を超える今までの既成概念から抜け出した新しいスタイルのオーケストラ。室内楽からイルミナートオペラ・イルミナートバレエとの総合芸術を担い、エンターテインメントな舞台作りも特色のひとつで、TVやCM出演もしている。全国各地でコンサートを行っており2014年11月からはオーチャードホール定期演奏会がスタート。岩手県北上市の伝統芸能「鬼剣舞 (おにけんぱい)」、八王子の伝統芸能「車人形」を新編に使ったオペラ「蝶々夫人」、京都南座ではオペラ「蝶々夫人」全幕を京都の芸妓・舞妓衆と共に演奏する等、新しい融合により日本文化を世界に発信している。2012年のデビューからわずか2年で、世界を舞台に活躍するオーケストラへの成長は目覚ましく、早くも各界からの注目を集めている。

イルミナート公式HP <http://illuminartphil.com>

2015.6.8 MON
7:00 p.m.
東京芸術劇場コンサートホール

一般販売：2015年4月18日(土)

指揮：西本智実 出演：ロバート・グラスパー・エクスペリメント
管弦楽：イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード：33050)
0570-000-407 (オペレーター対応)

キョードー東京 0570-550-799
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード：261-596)
イープラス <http://eplus.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296 (ナビダイヤル：10:00～19:00 休館日を除く)

お問い合わせ先 キョードー東京 0570-550-799
(平日 11:00～18:00/土日祝 10:00～18:00)
www.kyodotokyo.com